

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、7～18℃台を示し、やや低めからかなり低めでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網---月夜間に入るため、出漁日数が少なかった。西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週の1.6倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マサバなどが1日1統当たり5トンの水揚げ（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり27トンの水揚げで、前週の1.7倍（前年並み）。
- イカ釣---スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり12kgの水揚げで前週の16%（前年を下回った）。
- 定置網----五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり136kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヤリイカなどが1日1統当たり228kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり112kgの水揚げ。
- 一本釣----北松宇久地区では、カマスが1日当たり85kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（2/15～2/19の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、切上中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、博多で僅か水揚げあり。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>